

日本共産党杉並区議会議員

週刊

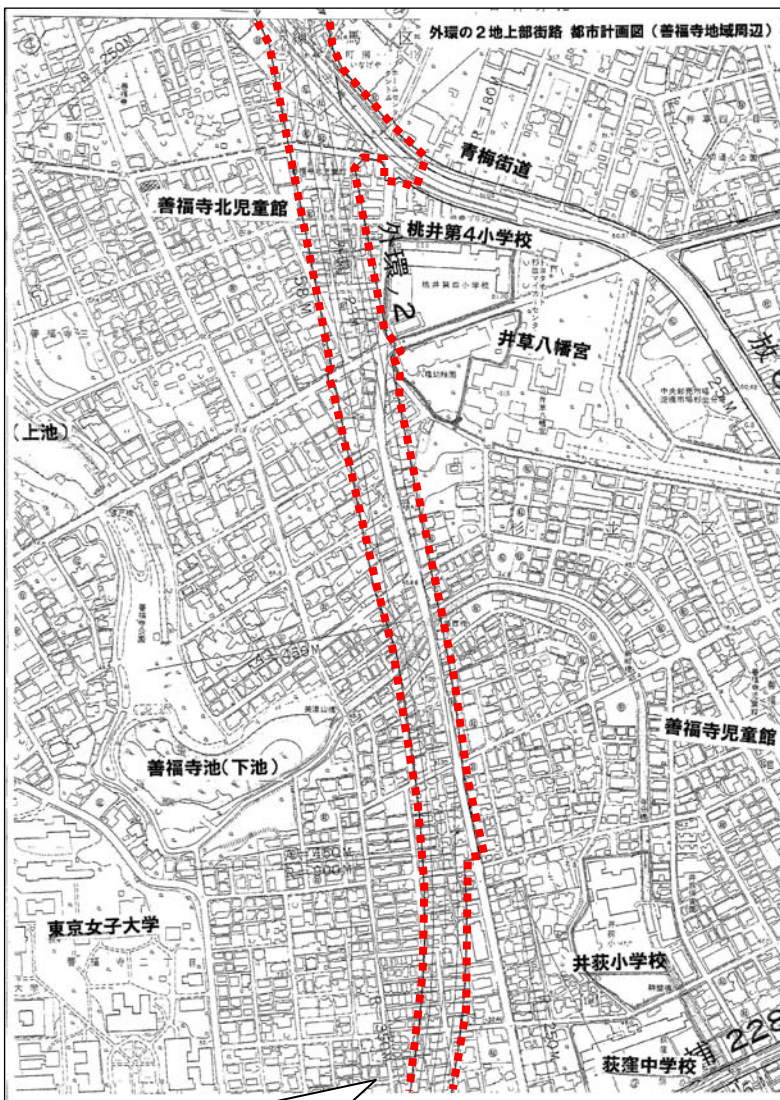
こんにちは 山田耕平 です

2012.8.23 No.84

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://yamadakohei.jp>

沿線住民への意見聞き取り実施中 無謀…外環の2地上部街路 ただちに廃止を!



※点線部分が外環の2地上部街路

住宅街のど真ん中を通過する計画であり、道幅は広い箇所では50m近くにもなる。周辺には小中学校・児童館、緑豊かな公園（善福寺公園）や井草八幡宮などもあり、計画当初から沿線住民の反対運動が巻き起こっていた。

**立ち退き、地域分断、自然破壊…
沿線住民から怒りの声が噴出**

現在、外環の2地上部街路計画について、計画沿線住民への聞き取りを行なっています。多くの住民は、外環道本線が地下化したことに伴い、外環の2地上部街路の都市計画も廃止されたと認識しています。

しかし、東京都は、都市計画は残っているとの主張を繰り返し、今後の計画のあり方を検討するための「外環の2 話し合いの会」を継続中です。住民不在のまま、都市計画の方向性が討議されることは許されません。引き続き、住民への意見聞き取りと情報提供を実施します。

杉並区は住民の声を代弁せよ!

この間、杉並区は外環の2地上部街路の都市計画について「必要性の有無から検討されるべき」としてきました。

しかし、沿線住民の多くは外環の2に反対の意見を持っており、この間の聞き取りでも「外環の2は反対、出来るわけが無い」「計画が残っているのはおかしい」などの怒りの声を上げています。

杉並区は、こうした住民の声を代弁し、外環の2については、すみやかに廃止するよう意見を上げるべきです。

次回の「外環の2・話し合いの会」は10月頃に開催される予定との事（担当所管より）です。

発見と感動 進んだ自治体の保育政策も学びました！

全国保育団体合同研究集会（in兵庫）に参加

日本全国からの参加者



岐路に立たされる保育施策… 保育・子育ての未来を守るために

八月中旬、全国保育団体合同研究集会（保育合研）に参加しました。

保育を市場化する「子ども・子育て新システム」により、保育制度が破壊されかねない状況の中、日本全国の保育士・保護者などが共同し、新システムの実施を許さない運動を強めています。運動の広がりの中で、「子ども・子育て新システム」関連法のなかに、児童福祉法24条（市町村の保育実施義務）も残されました。保育分野での運動は、今後ますます重要になっています。

保育分野への営利企業の参入も問題に

分科会では、全国の自治体の保育施策の交流も行なわれました。進んだ自治体では、保育施策について独自条例を制定したり、全保育施設への調査・聞き取りを実施する等、今後の保育施策を検討する上で大変参考になりました。

また、企業参入が様々な自治体でも問題になっており、公立保育所の民間委託により、「保育の質」が低下している実態なども示されました。杉並区でも企業参入による問題も発生しており（先週号参照）、今後、注意が必要です。

き取りを実施する等、今後の保育施策を検討する上で大変参考になりました。

井草ふるさと灯りまつり大成功

子どもたちも大喜び 地域のつながりが広がる

週刊ニュースでも取り上げてきましたが、井草地域で今回初めて取り組まれた「井草ふるさとネット、井草ふるさと灯りまつり」が大成功のうちに終わりました。

特に、最終日の「お神輿」は、手作りの提灯をぶら下げ、子どもたちが引っ張り、大はしゃぎ。素晴らしいお祭りとなりました。

井草の伝統文化を子どもたちに引き継ぎながら、地域のつながりを広げるという新たな取り組みは、今後ますます発展しそうです。



黄色い法被を着た子どもたちが神輿を引っ張りました。息子も参加したのですが、怖がって綱を触るだけでした。残念、来年こそは！

スタッフのみなさん、お疲れさまでした！

育メン日誌

息子は魚（アジ）好き！水族館で大興奮

伊豆大島で生まれ育った妻の血を色濃く受け継いだのでしょうか、息子は魚が大好きです。見るのも好きですが、食べ物でも「肉より魚（特にアジ）」です。ただ、どんな魚を見ても「アジ～」と言います…（笑）。そろそろ他の魚の名前も覚えてもらおうと、休みを利用して水族館に行ってきました。水族館では、初めて見る魚の群れに目が点に。大喜び&大興奮でした！

水族館で沢山の魚に出会ってからは、魚を見て「アジ～」ではなく「サカナ」と言うようになりました。着々と成長していますね。子どもには何よりも実体験を積み重ねてあげたいものです。今度、魚の宝庫「大島」に連れて行こうと思います。



目の前を巨大なエイが通過。ビックリして後ずさりしていました（左）